

グローバルリージョンテナントの新規作成方法

ワークスペースの確認

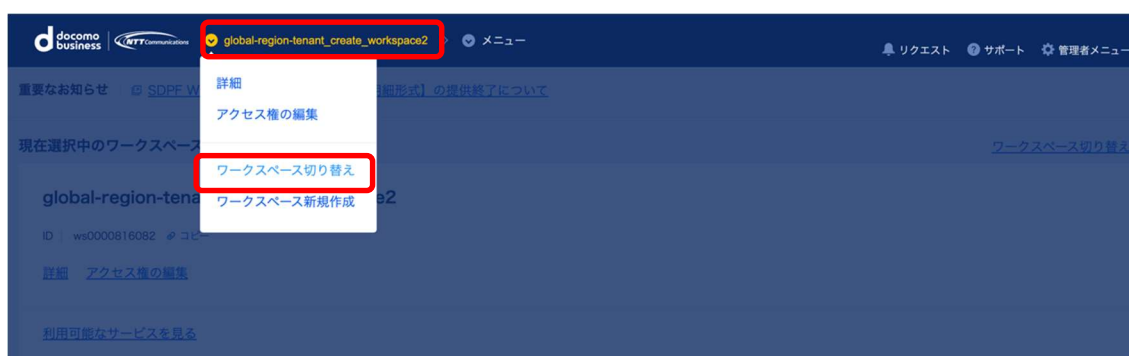
Smart Data Platform ポータルにログイン後、現在選択されているワークスペースが HULFT の契約が存在するワークスペースかどうかを確認してください。



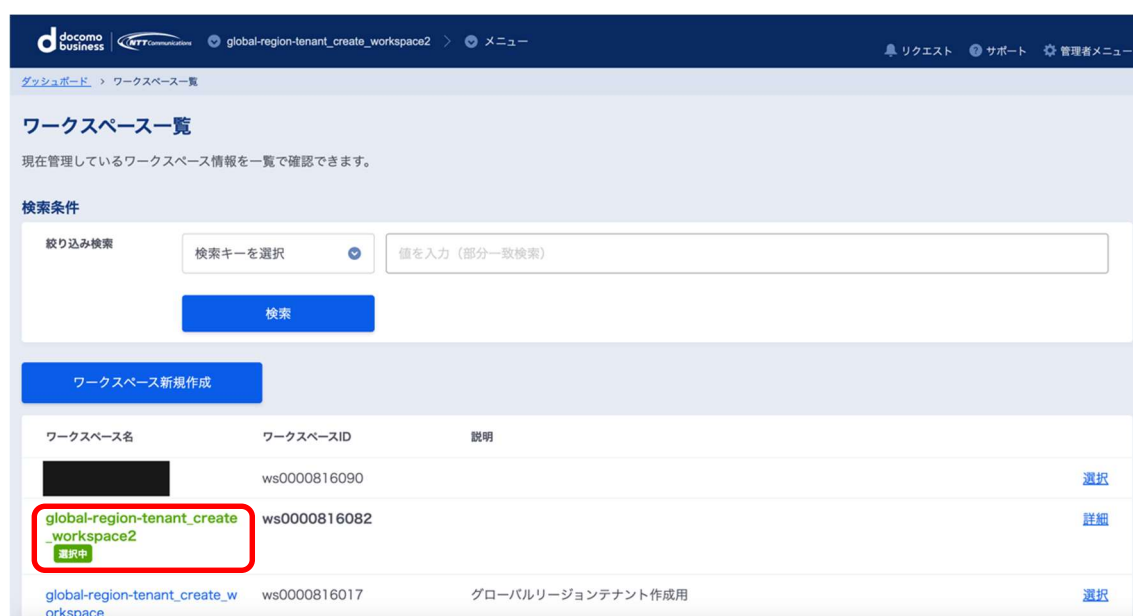
すでに HULFT の契約が存在するワークスペースが選択されている場合は、「テナントの確認方法」の手順へ進んでください。

グローバルリージョンテナントを作成するワークスペースへの遷移方法

Smart Data Platform ポータルにログイン後、HULFT の契約が存在するワークスペースが選択されていない場合は、画面上部のワークスペース名にカーソルを持っていき、「ワークスペース切り替え」をクリックしてください。



表示されたワークスペースの一覧より、HULFT の契約が存在するワークスペース名をクリックしてください。



テナントの確認方法

現在選択中のワークスペースで「詳細」をクリックしてください。

リージョン毎のテナント ID が表示されます。



すでにグローバルリージョンテナントがある場合は、以降の作業は不要となります。

※グローバルリージョンテナントがある場合

リージョン毎のテナント ID に「グローバル」のテナント ID が表示されている。



※グローバルリージョンテナントがない場合。

リージョン毎のテナント ID に「グローバル」のテナント ID が表示されていない。

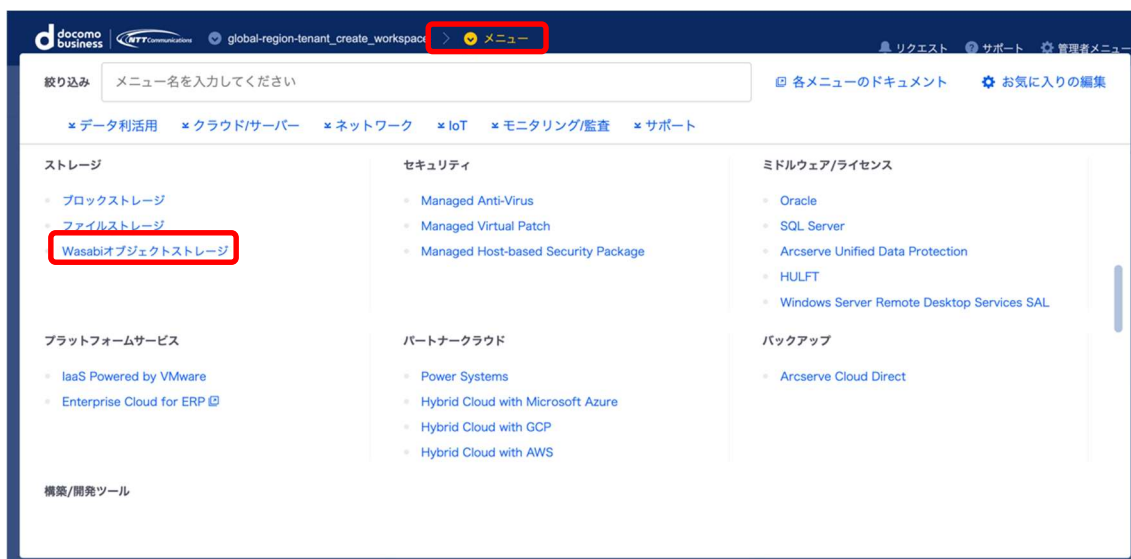
The screenshot shows the 'Workspace Details' page in the Docomo Business portal. The page title is 'global-region-tenant_create_workspace'. Under the 'Basic Information' section, it displays 'Global Region Tenant Creation' with ID 'ws0000816017' and creation time '2024-05-22 07:43:18 UTC'. The 'Region-wise Tenant ID' section shows a table with one entry: a redacted ID and the value '13214a6386c34f0fa2073aad380aae17'. The redacted ID is highlighted with a red box.

リージョン毎のテナントID	
[Redacted]	13214a6386c34f0fa2073aad380aae17

グローバルリージョンテナントの作成方法

HULFT の契約が存在するワークスペースを選択後、

画面上部のメガプルダウン（メニュー）にカーソルを持っていき、表示されたメニューから「Wasabi オブジェクトストレージ」をクリックしてください。

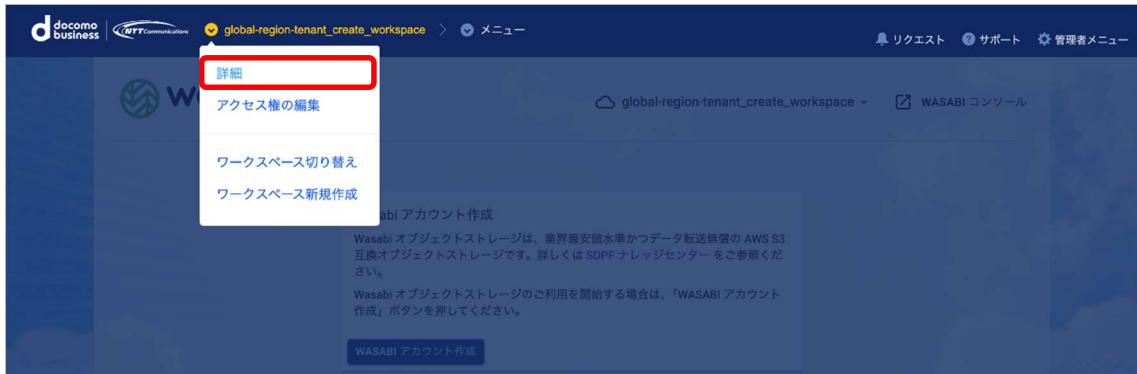


「Wasabi オブジェクトストレージ」クリック後、以下の画面が表示され、グローバルリージョンテナントが作成されます。



作成したグローバルリージョン GL1 テナントの確認方法

「Wasabi オブジェクトストレージ」の画面より、画面上部のワークスペース名にカーソルを持っていき、「詳細」をクリックしてください。



リージョン毎のテナント ID 欄に「グローバル」のテナントができていることを確認してください。

これでグローバルリージョンテナントの作成は完了です。

